

ラクロス準リーグ

新ロゴを披露

ダイワコーポ

ダイワコーポレーション（曾根和光社長、東京都品川区）は1日、同社がスポンサーとなり、立教大学女子ラクロス部が主催する「関東学生女子ラクロス準リーグ」の2025年大会が11日に開幕する、と発表した。これに先立ち、4月



新ロゴマークを掲げ、選手と記念写真に納まる曾根社長（最前列中央）

25日に対戦組み合わせ抽選会が行われ、新たなロゴマークも披露された。

4月25日に同社本社で行われた組み合わせ抽選会には、参加チームの代表者らが集まり、曾根社長も出席して交流を深めた。

学生からは「大会によって試合の回数が増えて感謝している」「抽選会は他校の選手と交流できる貴重な機会」などの声が上がった。

新たなロゴは、立教大学ラクロス部2年の石上仁子さんが原案を作成し、デザイナーの久保田純子さんとデザインしたもの。ボールの勢いを象徴するエレメントには「ラクロスを通じて交流とつながり」という意義が込められている。

25年4月にダイワコーポに入社した新卒者9人のうち2人がラクロス経験者で、会社としての支援が採用にもつながっている。

（吉田英行）